



三郷市のグランドワーク「花と緑の協議会」活動による波及効果

協働して環境改善活動をおこなって、持続可能な社会を構築。

みんなに关心の輪の広がりを。だれもが関われる喜びを。

—ゴミ捨いの後にまいたコスモスの花の種が—

高速道路の拠点—三郷ジャンクションにポイ捨てされたゴミの回

ゴミの山の清掃活動に参加した、グランドワークのメンバーが市民に働きかけた。

「あなたも、街をきれいにする運動に参加しませんかと？」

ゴミをポイ捨てしている人がいいました、ゴミの清掃は行政や

道路管理者がやるものと馬鹿馬鹿しそうに笑うだけでした。

「まあ、せめて、花の種だけでも、蒔いてみてくださいな
そんな、仲間の言葉に、しぶしぶ花の種をまきました。

それから、仲間達は自分の蒔いた種の苗がどうなったか気になりました。

いつしか、通りすがりに自らゴミ拾い、草取りをするようになりました。

花壇全体のゴミ拾い、花の種蒔き、草取り、花を咲かせるネットワークができました。そして、70団体、1,900人の日本一の環境美化・花いっぱい活動になりました。

Green Community

環境再生をめざして

■ 美しい景観、地域の伝統分化の再生を住民参加型で展開します。

Green Business

経済発展をめざして

■ 経済・教育・福祉も含めた地域の課題に住民・企業・行政一体で取り組みます。

Green Energy

循環型社会をめざして

■ 繼続的な地位間の交流を通じ、市内の循環型社会の実現をめざします。

外かん三郷地区「花と緑の協議会」参加活動メンバー

A collage of various local government logos from Japan, including Saitama, Chiba, and Tokyo Prefectures, arranged around a central floral illustration of poppies and a sun.

